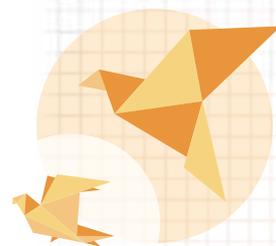


世界へ、そして 未来へはばたく



書「夢」



本市では、都城市を対外的にPRしていくため、みやこんじょ大使の「ぼんちくん」を活用した都城市PR事業や、「肉と焼酎のまち・都城」推進事業などと併せて、都城市PRロゴ作成事業などに取り組んでいます。今回は、なぜ今、PRの取り組みが必要なのか、得られる効果は何かを特集します。

◎問い合わせ

総合政策課 ☎23-2115

今、求められるPRの取り組み

PR事業に取り組み、全国の人や企業に「都城」の名前を知ってもらうことで、①「都城に行ってみたい」「都城に住んでみたい」といった市外の人たちのニーズを

呼び起こすことにつながります。

また、認知度の向上は、②都産の農畜産物の販売や③観光客誘致、④企業誘致などの面でも、さまざまな効果を及ぼすことができます。

PRロゴの役割

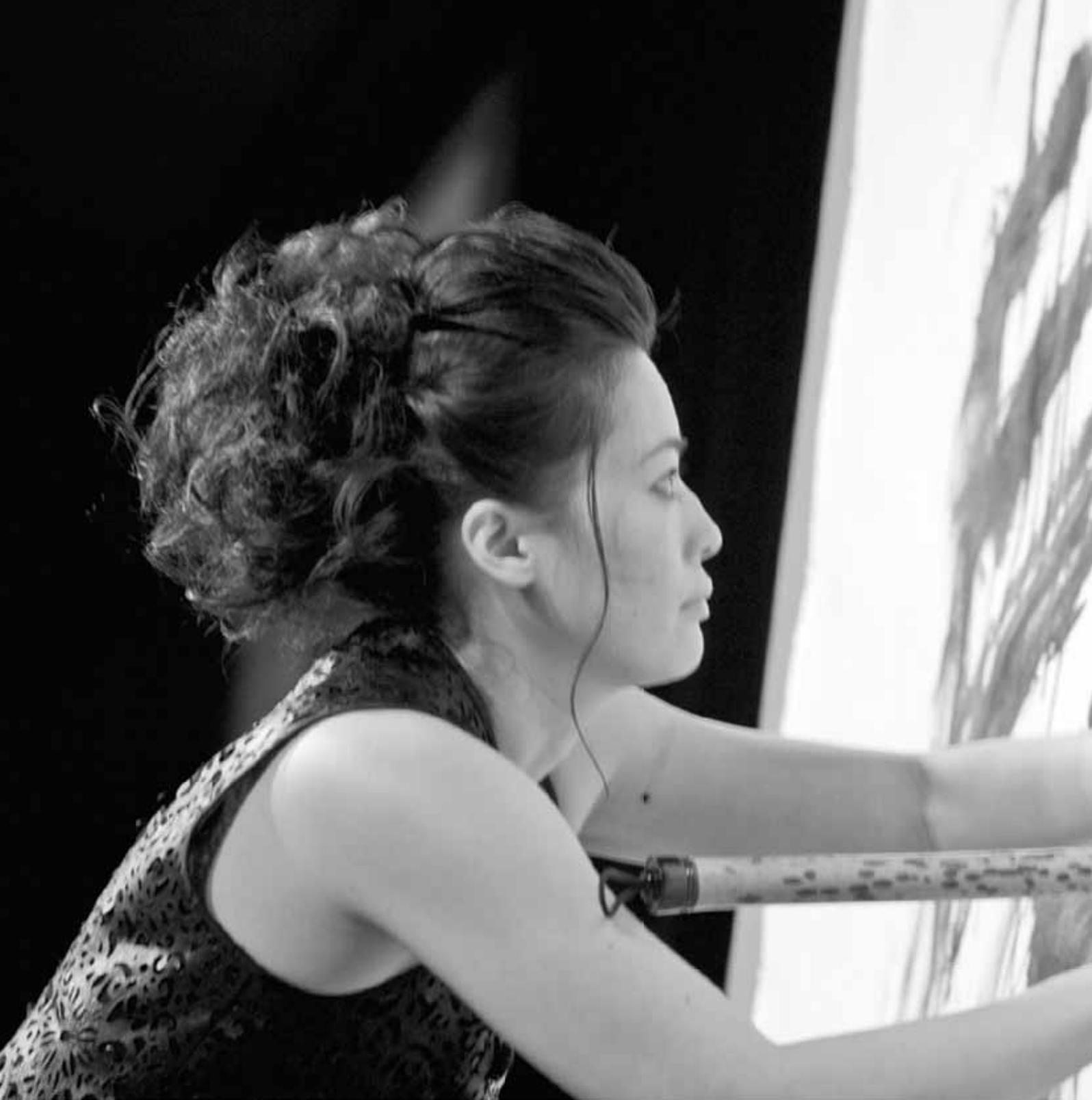
本年度のPR事業のメインと言っても過言ではない「都城市PRロゴ作成事業」。全国1,741市町村（26年4月現在）の中から、本市が注目を集めるために、まずは「都城」という名前を知ってもらうことが大切です。

市では、PRロゴの作成を、新進気鋭の著名な書家「紫舟^{シシノ}」さんに依頼。紫舟さんの卓越した技法とアイデアで、魅力あふれる本市のPRロゴがこの夏、誕生します。

PRロゴ作成の担い手「紫舟」さん

紫舟さんは、「書」を中心に書画や立体的な造形などを幅広く手掛け、全く新しい手法で日本の思想や伝統、文化を世界に発信し高い評価を受けています。

これまでに発表した作品は、伊勢神宮第62回式年遷宮^{せんぐう}「祝御遷宮」やNHK大河ドラマ「龍馬伝^{りょうまでん}」ほか多数です。



都城市PRロゴ発表式典

くはっしん みやこんじょ力く

本市をこれまで以上に対外的にPRするため紫舟さんに作成を依頼した、PRロゴの発表式典を開催。また、今後のPRの在り方や効果的な進め方について、マーケティングコンサルティングサルタントも招いて池田市長が熱く議論します。

●日時 7月24日(木) 14時開場

●場所 総合文化ホール

●式典の内容

①PRロゴの発表

②就任式 紫舟さんへ都城PRアドバイザーを委嘱します

③パフォーマンス 紫舟さんが「都城の未来(仮題)」をテーマに書を実演します

④トークセッション(出演者)

紫舟さん、西川りゅうじんさん(マーケティングコンサルティングサルタント)、池田市長

●入場料 無料 ※整理券が必要

●整理券の配布場所 総合政策課、各総合支所地域振興課、各区市民センター ※数に制限あり



命と暮らしを守る道



都城市と鹿児島県志布志市を結ぶ地域高規格道路・都城志布志道路の早期全線開通を目指す「都城志布志道路整備・活用促進大会」が5月30日、都城市総合文化ホールで開催されました。今回の特集では全線開通に向けて気運が高まった大会の内容をお伝えします。
 ◎問い合わせ 都市計画課 ☎23-2762

早期全線開通に向け期待高まる

地域高規格道路・都城志布志道路は、平成6年に計画路線の指定を受けました。延長約44キロのうち、平成24年3月までに約13・4キロが暫定2車線で供用開始され、梅北IC（インターチェンジ）から諏訪山ICまでの区間が、平成29年度に供用開始される予定です。また、今年の4月には、平塚ICから南横市IC区間の平成30年度の供用開始予定が公表されました。一日も早い全線開通が望まれています。

整備・活用促進大会

大会では、国土交通省九州地方整備局道路部長による基調講演や、「防災の道」「経済の道」「医療の道」と題し、地域を代表して3人が意見発表しました。

古川禎久財務副大臣は「地方は厳しい時代。しかし、一丸となってスピーディーに意思決定し、行動に移すことが大事。都城志布志道路が全線開通したその日に、力を合わせてよかったと喜びを分かち合えるよう頑張ろう」と参加者に呼び掛けました。

また、整備に必要な財源確保や事業区間の早期供用開始を求める決議を採択しました。

道路を取りまく最近の話題



国土交通省九州地方整備局道路部 部長 喜安 和秀氏

九州地方は、自動車産業が盛んで、南九州にも関連工場や半導体産業など、多くの企業が立地しています。また、南九州は肉用牛や豚などの畜産業が盛んであるとともに、温泉やジオパークなどの観光資源にも恵まれています。

製造業や農林水産業、観光業などの振興の面で、また、安全・安心なライフラインの構築を図る上でも、地域高規格道路・都城志布志道路の完成に期待が高まります。発生が懸念される南海トラフ地震では、都城市には人や物資の集積拠点となり、沿岸部を支援する役割を期待しています。

都城志布志道路は、国が整備する区間のうち、平塚から南横市間について、4月25日に、平成30年度開通予定を新たに公表しました。今後、宮崎県、鹿児島県と連携し、一日も早い開通を目指します。

■南海トラフ巨大地震の沿岸部への影響とバックアップ拠点



防災の道

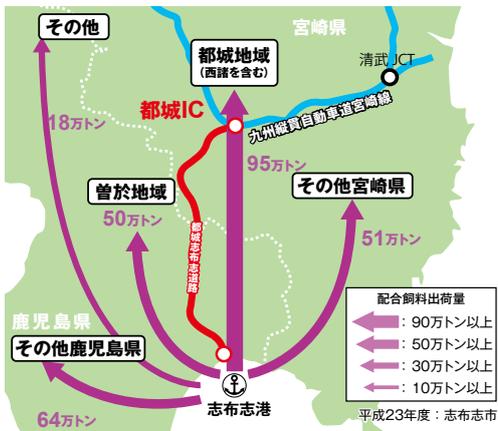


NPO法人宮崎県防災ネットワーク
都城支部
ひらい いずみ
平井 泉さん

東日本大震災では、内陸部の都市は、沿岸被災地の後方支援拠点として大きな役割を果たしました。都城市は、2つの港と空港に近く、また多くの病院や陸上自衛隊基地もあり、後方支援の拠点としての機能を有しています。

地域高規格道路都城志布志道路が開通すれば、沿岸被災地のラインとなり、南九州の防災の道として重要な役割を果たすことができます。

■志布志港からの配合飼料の輸送状況



経済の道



都城地区木材青年会
ひろいけ なおみ
廣池 直美さん

都城ICと志布志港間を30分短縮できる都城志布志道路には、輸送コストの低減を期待しています。この道路を活用して志布志港から家畜飼料などを輸送すれば、6次産業化に必要な原材料や販売先確保の面で効果を発揮できます。

都城や曾於地域などでは、今後東アジアへの木材輸出量の倍増を目標にしています。木材輸出に重要な港と結ぶことで輸送の利便性向上とコスト削減が期待できます。

■主要救急医療施設への来院・搬送状況



医療の道



都城市郡医師会病院
なかつる くにのぶ
中津留 邦展さん

都城地域健康医療ゾーン整備事業に基づき、医師会病院や救急医療センター、都城健康サービスセンターが来春、太郎坊町に移転します。この道路が全線開通することで、より利便性が増し、救急搬送にかかる時間は短縮します。

現在、遠隔地での救急搬送時には救急隊と共に医師が同乗するドクターカーが出勤しています。この道路の全線開通により、「命をつなぐ道」が完成します。



「はよしゅくいやん」
早期全線開通を訴える缶バッジが完成しました。希望する人は都市計画課まで問い合せください。なお数に限りがあります。



市の財政状況

市では、皆さんの納めた税金がどのように使われているか、また、財政がどのような状況にあるかをお知らせするため、年2回、財政状況を公表しています。
今回は、平成26年3月31日時点の予算額をお知らせします。

◎問い合わせ

〔一般会計・特別会計について〕
財政課 ☎23-2113

〔企業会計（水道事業）について〕
水道局業務課 ☎23-4510

市の財政は3本柱

市の会計は、一般会計、特別会計、企業会計の3つの会計からなっています。

一般会計とは、市が行う仕事の中心となる部分の会計です。学校の校舎改修やごみの収集、福祉サービスの提供などさまざまな目的に使われていて、市税などが主な財源となっています。

775億5,774万円

市が自主的に収入できる財源は33.6%で、残りは地方交付税や国・県支出金、市債などに依存しています。（%は歳入総額に占める割合です）

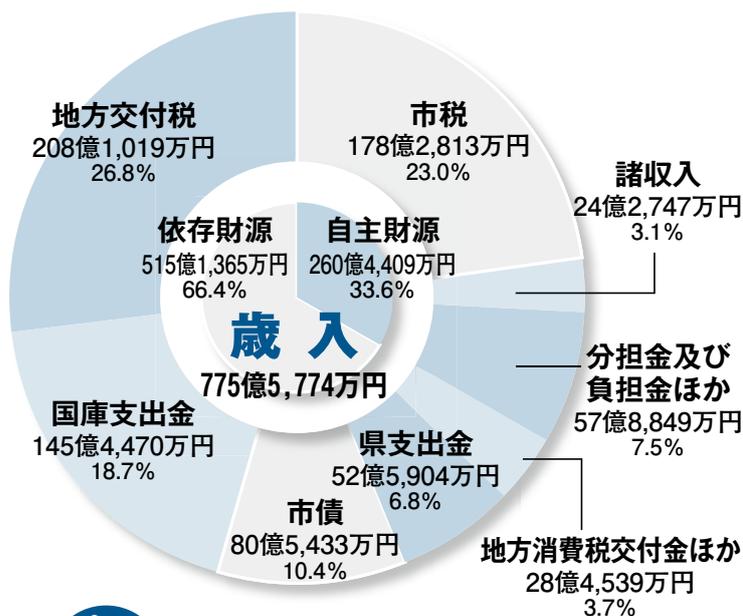
特別会計とは、特定の収入（保険料や使用料など）で、その仕事の支出を賄う会計です。介護保険事業や国民健康保険事業などが、これに該当します。

企業会計とは、その仕事自体に収益（使用料）があり、その収益で支出を賄う独立採算制の会計で、水道事業がこれに該当します。

■一般会計および特別会計の状況

会計名	予算額	市債残高
一般会計	775億5,774万円	755億8,166万円
特別会計		
食肉センター	1億3,081万円	6億7,260万円
下水道事業	28億717万円	218億9,685万円
国民健康保険	215億462万円	—
後期高齢者医療	18億5,442万円	—
公設地方卸売市場事業	5,170万円	1億53万円
農業集落下水道事業	5億5,029万円	42億5,399万円
整備墓地	3,363万円	2億3,275万円
工業用地造成事業	1億8,391万円	6億5,420万円
介護保険	157億817万円	—
御池簡易水道事業	1億9,439万円	1億8,427万円
簡易水道事業	3億3,321万円	8億7,357万円
電気事業	4,625万円	—
山之口総合交流活性化センター	4,274万円	1,500万円
高城健康増進センター等管理事業	1億5,764万円	5,489万円
特別会計合計	435億9,895万円	289億3,865万円
総合計	1,211億5,669万円	1,045億2,031万円

※市債残高は、平成25年度末時点の決算見込額です



財政ワンポイント

市債残高には、地方交付税の措置があります

市の借金である市債残高は、平成26年3月31日時点で、一般会計・特別会計合わせて1,045億2,031万円となっています。

この残高には、国がその償還について地方交付税に算入するとして交付税措置額834億9,202万円が含まれていて、この額を差し引いた210億2,829万円が市の実質負担額となります。

■都城市の家計簿

市の財政を月額20万円の家計に例えると…

収入		
項目	金額	割合
給料(市税など)	67,817円	33.9%
パート収入(国庫支出金など)	51,068円	25.5%
父母からの仕送り(地方交付税)	53,664円	26.8%
前月からの繰越金(繰越金)	3,194円	1.6%
預金の取り崩し(繰入金)	3,487円	1.8%
ローン借入れ(市債)	20,770円	10.4%
合計	200,000円	100.0%

支出		
項目	金額	割合
食費(人件費)	29,149円	14.6%
医療費・保育料(扶助費)	43,791円	21.9%
住宅ローン返済(公債費)	23,323円	11.7%
光熱水費、日用雑貨など(物件費)	20,138円	10.1%
預貯金(積立金)	12,043円	6.0%
家の修理、車の購入など(投資的経費、維持補修費)	38,314円	19.1%
子どもへの仕送りなど(繰出し金、貸付金、補助費等)	33,242円	16.6%
合計	200,000円	100.0%

■企業会計(水道事業)の状況

収益的収支 給水収益やサービス提供に要する経費など	収入	23億 244万円
	支出	21億2,799万円
	純利益	1億7,445万円
資本的収支 水道施設の整備、水道管の入れ替えなどの経費	収入	3億2,677万円
	支出	11億 539万円
企業債残高		91億8,101万円

※資本的収支の不足額7億7,862万円は、積立金および内部留保資金などで補てん

給水戸数 71,540戸

給水人口 156,265人

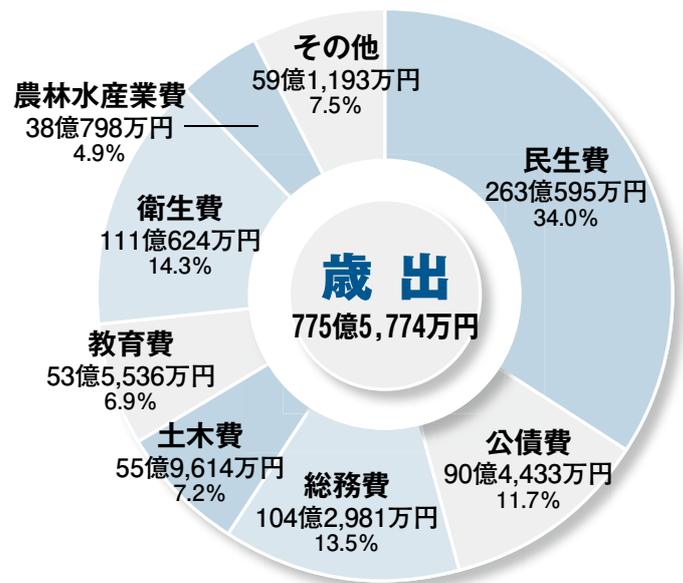
普及率 91.9%

配水量 1,891万m³

※支出の面で支払利息や修繕費などが減少した一方で、職員給与費や減価償却費が増加し、前年度比1億2,307万円減の1億7,445万円の純利益となりました

一般会計 歳入歳出予算総額

高齢者や児童などの福祉に使う民生費が増加し、全体の34.0%を占めています。今後もこの傾向は続くと思われまます。(％は歳出総額に占める割合です)



歳入歳出用語解説

【歳入】

■地方交付税／国税のうち所得税や法人税、酒税、消費税、たばこ税の一部を、一定の基準により国が交付する税

■市税／個人・法人市民税や固定資産税、軽自動車税など

■国・県支出金／特定目的事業の財源となる国と県の補助金など

■市債／建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金

■繰入金／一般会計、特別会計、基金などの会計間でやりとりする資金

【歳出】

■民生費／高齢者、障がい者、児童などの福祉全般の事業経費

■総務費／選挙や戸籍、税務、市庁舎管理などの経費

■公債費／市債を返済するため

■農林水産業費／農業や林業などの経費

■土木費／道路や公園整備、住宅管理などの経費

■教育費／教育や文化財保護、スポーツ振興などの経費

■衛生費／清掃、保健衛生などの経費

楽しく学んでいっぱい遊ぼう

待ちに待った夏休み。子どもたちが楽しく過ごすための、市内の施設やイベントを紹介します。思い出をたくさんつくっちゃおう！※各施設の設備や料金、利用時間などについては、直接問い合わせください



作ってみよう!

工作教室(無料)

小学生 親子

写真を切り貼りして、まち並みなどを模型のように制作する「フォトモ」に挑戦しよう!

- 日時 8月2日(土) 13時30分～ 約2時間
- 場所 都城市立図書館
- 対象・定員
小学生15人とその保護者 ※申し込み順

申問 NPO法人・本の杜ゆうゆう ☎23-0962

エコ万華鏡づくり(無料)

小学生 親子

- 日時 7月27日(日)、8月10日(日)
①9時30分～12時 ②13時～16時30分
- 対象・定員
小学生とその保護者各10組 ※要申し込み
- 内容 廃ガラスや不用品を使った万華鏡づくり
- 用意するもの
使い終わったサランラップの芯や包装紙、折り紙などがあれば持参

申問 リサイクルプラザさいせい館 ☎36-3900

はがき絵教室(無料)

小学生以上

夏の風物や思い出を描こう!

- 日時 8月2日(土) 10時～ 約2時間
- 場所 高城生涯学習センター
- 対象 小学生以上 ※小学生は保護者同伴
- 定員 15組 ※申し込み順
- 用意するもの 水彩絵の具

申問 高城図書館 ☎58-4224



親子陶芸教室

小学生以上 親子

- 日時 7月21日(月)～7月31日(木)
①10時～ ②13時30分～ 約1時間
- 場所 竹楽のおサト「竹楽館」
- 内容 ひもづくり(粘土)による自由制作
- 定員 各15組 ※申し込み順、保護者同伴
- 費用 1,000円

申問 竹楽館 ☎58-6150

親子でものづくり体験教室

小学生 親子

- 日時 7月29日(火)～8月1日(金)
①10時～12時 ②13時30分～15時30分
- 場所 地場産業振興センター
- 対象 都城市・三股町の小学生とその保護者
- 内容 陶芸教室、みそ作り教室、人形の絵付けなど
- 費用 各教室1組1,500円

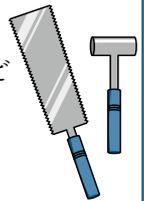
申問 各学校で配布する参加申込書に必要事項を記入し、地場産業振興センター ☎38-4561

親子木工教室

小学生以下 親子

- 日時 8月10日(日) 9時～
- 場所 山之口勤労福祉センター
- 内容 長いす、自由製作(端材利用)など
- 対象・定員
小学生以下70組 ※申し込み順

●費用 500円
申問 社会福祉協議会山之口支所 ☎57-4577



体験しよう!

点字図書館わくわく塾(無料)

盲導犬の誘導体験や、点字体験、点字用紙を使ったかざぐるま作りを実施します。

- 日時 7月29日(火) 13時30分～16時
- 場所 総合社会福祉センター
- 定員 25人 ※申し込み順。大人だけの参加も可能

申問 7月25日(金)までに都城市点字図書館 ☎26-1948

土偶をつくろう!(無料)

小学生以上

- 日時 7月30日(水)
①9時30分～ ②11時～ ③13時30分～
④15時～ 約1時間
- 場所 都城歴史資料館静山亭

●内容・定員
土偶づくり各10人、土偶ペイント各15人
申問 7月22日(火)～25日(金)に文化財課 ☎23-9547

夏を満喫! レジャー特集

【関之尾緑の村】

屋外プール、ケビン、バンガロー、テニスコート、バーベキュー、そうめん流しなど

●ケビン・バンガロー：通年

●プール：

7月18日(金)
～8月31日(日)

☎関之尾緑の村

☎37-2929



【青井岳キャンプ場】

キャンプ、川遊び、バーベキュー、そうめん流し、ケビンなど

●キャンプ場：7月1日(火)～8月31日(日)

☎青井岳荘

☎57-2177

青井岳キャンプ場
(キャンプ期間中のみ)

☎57-4774



【観音池公園】

子ども村プール、観音さくらの里室内プール(通年)、ゴーカートなどの遊具施設、バンガロー(通年)など

●子ども村プール：7月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日)、21日(月)、23日(水)～8月31日(日)

●子ども村キャンプ場：

7月1日(火)～
9月30日(日)

☎観音池公園総合案内所

☎58-6139



【一堂ヶ丘公園】

かかしの里流れるプール、パークゴルフ場、遊具施設、バーベキュー(持ち込みのみ)など

●プール：

7月19日(土)
～8月27日(水)

☎くえびこ山田

☎64-3455



【高崎総合運動公園】

パークゴルフ場、ラスパたかざき室内プール、たちばな北斗ハウスバンガロー、たちばな天文台など

●バンガロー：

通年

☎ラスパ高崎

☎62-5526



夏休みの宿題に

こども植物観察会(無料)

【植物採集と押し葉標本づくり】7月20日(日)

【名前調べ】8月24日(日)

●時間 9時～12時

●場所 早水公園 緑の相談所

●対象 小学生 ※ただし2回とも参加できる人。保護者同伴可

●定員 20人 ※申し込み順

●用意するもの 動きやすい服装、帽子、タオル、飲み物

☎申問 7月14日(月)までに道路公園課 ☎23-2613

小学生 親子



子ども美術・書道教室(無料)

●日時 7月27日(日) 9時30分～12時(9時受付開始)

●場所 都城市中央公民館(美術) コミュニティセンター(書道)

●定員 各80人 ※申し込み順

※詳しくは、学校で配布しているチラシおよび市のホームページで確認ください

●用意するもの 画板、絵画・書道道具一式

☎申問 生活文化課 ☎23-2132

小学生 以上

夏の星空教室

夏の大三角を中心に、夏の星座を学ぼう!

7月18日(金)～8月31日(日)は、毎日夜間特別開館を行います。

●日時 7月27日(日)、31日(木)、8月4日(月)、19日(火)、27日(水)
19時～21時

●場所 たちばな天文台

●対象 小学生以上とその保護者

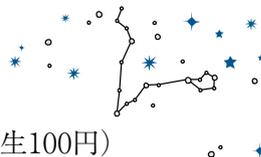
●定員 20組 ※申し込み順

●費用 入館料(中学生以上310円、小学生100円)

●用意するもの 星座早見盤 ※天文台でも販売

☎申問 たちばな天文台 ☎62-4936

小学生 以上 親子



室内でゆっくり映写会

子ども映写会(無料)

●日時 8月9日(土) 10時～12時

●場所 都城市立図書館

●対象 小学生以下

●内容 「おれたちともだち」「一つの花」ほか

☎申問 NPO法人・本の杜ゆうゆう ☎23-0962

小学生 以下



お楽しみ映写会「トントンシアター」(無料)

●日時 8月9日(土) ①10時～ ②14時～

●場所 高城生涯学習センター

●対象 小学生以下

●内容 ①「楽しいムーミン一家」ほか ②「にじいろのさかな」ほか

☎申問 高城図書館 ☎58-4224

小学生 以下

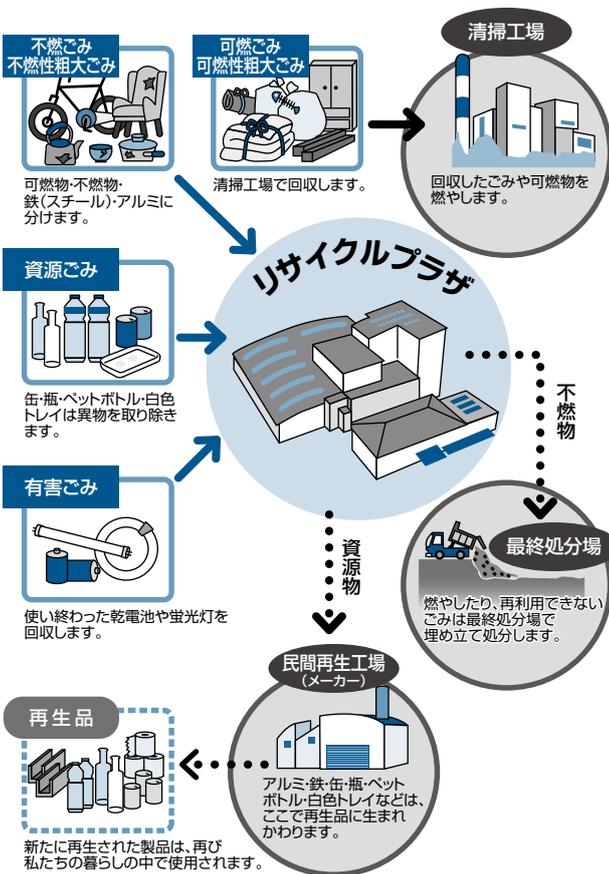
リサイクル



市では、市民の皆さんの理解と協力の下、限りある資源を守り豊かな自然環境を未来の子どもたちにつなげるため、ごみの減量化や資源ごみの再利用に積極的に取り組んでいます。今回の特集では、市のリサイクルの基盤ともいえるリサイクルプラザと都城市環境美化の日について紹介します。

◎問い合わせ 環境政策課 ☎23-2130

家庭から出るごみの行方とリサイクルプラザの役割



市のリサイクル基地「リサイクルプラザ」「さいせい館」
リサイクルプラザ「さいせい館」は、資源循環型社会にふさわしい施設を目指して、平成17年に開設した本市のリサイクル活動の拠点施設です。この施設は、次の2つの役割を持つ施設から成り立っています。

● **リサイクル処理棟**
家庭などから出た不燃ごみや、不燃性粗大ごみを選別して、小さく砕く処理を行ったり、空き缶や瓶、ペットボトルの再資源化のための中間処理を行ったりしています。処理された資源ごみは、民間の再生工場に送られます。

また、選別された後、再利用できないごみは、最終処分場で埋立て処分します。

● **さいせい館**
リサイクルやごみの減量方法について、子どもから大人まで体験し、学ぶことができます。

リサイクルをより進めるために
家庭などから出る燃やせないごみの中には、缶や瓶、ペットボトルなどの資源ごみが混在している場合があります。

リサイクルをより進めるためにも、家庭でのごみの分別と、リサイクルステーションへの資源ごみ持ち込みの徹底をお願いします。

霧島の詩人

富松良夫



今回の特集では、彼の生い立ちや業績を紹介するとともに、富松良夫の業績を顕彰する創作詩コンクールについてお知らせします。

◎問い合わせ

市立図書館 ☎22-0239

富松良夫は、幼い頃に病気で障がいを負いながらも、多くの感性豊かな詩を生み出しました。生い立ちや信仰心、作風から「南の宮沢賢治」と称され、郷土の自然に根付いたテーマ性から「霧島

の詩人」とも呼ばれています。

また、詩だけではなく、文学や美術、音楽などの評論、ラジオ劇の脚本を手掛けたことから、良夫の周りには人々が集まり、都城の文芸発展に大きく貢献しました。

その業績から、良夫は多くの学校から校歌の作詞を依頼され、大王小、今町小、高崎麓小、姫城中、妻ヶ丘中、祝吉中、庄内中、志和池中、中郷中、山田中、高崎中などの校歌を作詞しました。

「富松良夫賞」

創作詩コンクール

富松良夫の業績を顕彰し、創作詩コンクールを開催します。

●応募資格

【一般（高校生以上）の部】

宮崎県民および曾於市内在住の人

【児童生徒の部】

市内および三股町内の小・中学生

●テーマ 自由

●提出様式 400字詰め原稿用紙2枚以内で、1人1点

●提出方法 9月7日(日)までに住所、氏名(フリガナ)、電話番号を明記し、市立図書館(〒885-0073 姫城町7-22)へ郵送または持参ください。ファクス、メールでの応募はできません

※応募作品は返却しません。入賞・入選作品の著作権、版権は市立図書館に帰属します

●図書館に帰属します

人とまちを結ぶ

地域公共交通



車の普及や少子高齢化の進行に伴い、路線バスや電車の利用者数は年々減少しています。今後さらに利用者が減少すれば、通勤や通学、通院などの日常生活を支える公共交通が減便したり廃止となったりする恐れがあります。

バスや電車を利用することで、公共交通機関を守ることはもちろん、温室効果ガスの削減や省エネルギーにもつながります。

路線の維持・確保や環境負荷の軽減のため、市民の皆さんの積極的な利用をお願いします。

◎問い合わせ

総合政策課 ☎23-2115

環境に優しい鉄道交通

環境に対する負荷は交通機関により異なります。輸送にかかる二酸化炭素の排出量は、鉄道と比べると、バスは約2.7倍、自家用車は約9倍となります。このことから、鉄道は環境に優しい交通機関であるといえます。

エコ通勤割引制度

車やバイクで通勤する人が対象

エコ通勤割引パスの取得方法

バス事業者

宮崎交通(株)
三州自動車(株)
有(高崎観光バス)

運賃の割引
※大人料金の半額

1 割引パスの申請

2 割引パスの発行

みやざきエコ通勤割引利用
推進協議会事務局
(宮崎県総合交通課内)
☎0985-26-7037

3 路線バスで通勤
※毎週水曜日が割引対象

利用者

で、水曜日に路線バスを利用して通勤する場合に、その運賃が半額になります。

この制度を利用するには、エコ通勤割引パスが必要になります。



政治家からの寄付は、 禁止されています！

政治家やこれから政治家になろう

とする人が、選挙区内の人にお金
や物を贈ることはいかなる理由が
あっても禁止されています。また、
有権者が寄付を求めたり、受け
取ったりしてもいけません。寄付
禁止のルールを守って、明るくき
れいな選挙を推進しましょう。

◎問い合わせ

選挙管理委員会事務局
☎ 23-7864

「三不急運動」を守りましょう

政治家と有権者とのつながりは
大切ですが、相手の立場を理解し、
次の「三不急運動」のルールを守っ
て、明るくきれいな選挙を目指し
ましょう。

① 政治家は有権者に「贈らない」

② 有権者は政治家に「求めない」

③ 寄付は絶対に「受け取らない」

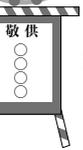
このような寄付が禁止されています



お中元・お歳暮



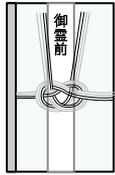
入院見舞い



葬式の花輪・
供花



祭りや町内
会の集会、
旅行などの
催し物への
寸志や飲食
物の差し入れ



秘書などが
代理で出席
する場合の
葬式の香典
や結婚祝い



入学祝い・卒業祝い

※ 祝電や弔電については、寄付ではないため違反にはなりません。内容によっては事前運動とみなされる場合があります。都城市議会では、虚礼廃止の申し合わせをしています

都城の地場産産を応援します！

都城圏域地場産業振興センター
は、国内有数の農業生産地である
当圏域の地域資源を生かした地場
産品の販路開拓や商品の開発、異
業種間の事業者の交流など、さま
ざまな事業に取り組んでいます。

◎問い合わせ

都城圏域地場産業振興センター
☎ 38-4561

販路開拓をサポート

首都圏で開催される展示会への
出展や、県外の飲食店に都城の食
材を使ったメニューを考案しても
らうなど、地場産品のPRを行い
販路拡大を支援しています。
また、展示会で得た消費地の
ニーズを会員へ伝えるなど、商品
開発につながるような情報提供も
行っています。



首都圏で活躍している宮崎県出身の料理人たちが集う会で、都城産食材のPR。(平成26年3月)

即売会などの 場を提供

商品即売会などに利用できる展
示場や、会議室の貸し出しを行っ
ています。新規の利用者に向けて、
使用料の一部を無料にするなど利
用しやすい制度もあります。詳し
くは、問い合わせください。

産業界の交流をサポート

商工業者と
農業者との交
流の場を設け
て、圏域内
の農工商連携
の推進も支援
しています。



農業者との交流会

センター会員を募集しています！

会員になると、これらの事業の
他にも、道の駅「都城」で商品を
販売できるなどのメリットがあり
ます。

● 対象者 農業生産者、企業など

● 入会金 20,000円

※ 従業員数によって異なります。
野菜などの販売のみの場合是不
要。ただし、別途手数料が必要



私たちの健康を支える 国民健康保険制度 知ってください 国保のこと

国民健康保険（国保）は、病気やけがをしたときに、誰もが安心して治療を受けられるよう、みんなで
お金を出し合い、支えあう保険制度です。国保の健全な運営のために、医療費の節減に協力ください。

◎問い合わせ 保険年金課 ☎ 23-2127

国保に加入・脱退するとき は届け出を忘れずに

国保は、健康保険制度の一つで、
後期高齢者医療制度や職場の健康
保険（社会保険など）に加入して
いる人、生活保護を受けている人
を除き、全ての人が加入する保険
制度です。

国保に加入または脱退する場合
は、手続きが必要です。次に該当
する場合は、14日以内に保険年金
課または各総合支所の市民生活
課、各地区市民センターで届け出
を行ってください。

●国保に加入するとき

- ・他の市区町村から転入したとき
 - ・職場の健康保険をやめたとき
 - ・子どもが生まれたとき
 - ・生活保護を受けなくなったとき
- ※職場の健康保険などに加入
している場合は、国保加入
は不要

●国保を脱退するとき

- ・他の市町村に転出したとき
- ・職場の健康保険などに加入
したとき
- ・死亡したとき
- ・生活保護を受けるようになった
とき

国保に加入する皆さん

国保にはこのような人が加入します



お店などを経営する
自営業の人



退職などで職場の
健康保険をやめた人



農業や漁業などを
営んでいる人

- パートやアルバイトなどをしていて、職場の健康保険などに加入していない人
- 3か月を超えて日本に滞在することを認められた外国籍の人 ※医療滞在ビザで入国した人などは除く

届け出が遅れると、保険証がな
いため、その間の医療費が全額自
己負担になります。また、ほかの
医療保険に入ったときに脱退の届
け出をしないと、保険税を二重に
支払うなどの可能性がありますの
で、忘れずに届け出ましょう。
市内で住所が変わったり、世帯
主が変わったりしたときなども届
け出が必要です。

保険税の仕組み

その年度に予測される医療費か
ら、病院などで支払う一部負担金
と国などからの補助金を差し引い
た額が保険税の総額です。

これを世帯ごとの加入者数や、
所得などに応じて公平な負担にな
るように保険税を算出します。

なお、保険税は届け出をした月
ではなく、国保の被保険者となっ
た月から課税されます。

医療費の節減を心掛けましょう

医療費が増えると、国保から病
院などに支払われる医療給付の費
用も増え、それを補うために保険
税が引き上げられる可能性があります
です。そうならないためにも、医
療費の節減を心掛けましょう。

●医療費節減のポイント

- ・生活習慣を見直し、適度な運動・
栄養・休養をバランス良くとり
ましょう。
- ・定期的に健康診断を受けて、病
気の早期発見や治療に心掛けま
しょう。
- ・休日・時間外診療は緊急時など
を除き、なるべく避けましょう。
- ・かかりつけ医をもちましょう。
- ・ジェネリック医薬品（後発医薬
品）を利用しましょう。

各種認定証の更新について

〔国民健康保険〕

次の認定証の更新手続きを8月1日(金)から、保険年金課、各総合支所市民生活課、各地区市民センターで行います。国民健康保険特定疾病療養受療証(70歳未満で慢性腎不全の人)は手続き不要です。7月末日までに新しい受療証を送付します。

① 国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証

同一世帯で、国民健康保険加入者(擬制世帯主含む) 全員の平成26年度市民税が非課税である国民健康保険加入者

② 国民健康保険限度額適用認定証

①以外の国民健康保険加入者(70歳未満)

● 手続きに必要なもの

国民健康保険被保険者証、所持する認定証、世帯主の印鑑(スタンプ式を除く)

※代理の人でも手続きは可能ですが、運転免許証などの身分を証明するものを持参してください

〔後期高齢者医療〕

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証を、現在持っている人で対象となる人には、7月末日までに郵送します。

新しい保険証を7月下旬に発送します

国民健康保険被保険者証		有効期限	平成27年 7月31日
記号番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	性別	男
氏名	都城 太郎		
生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日		
資格取得年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
交付年月日	平成26年8月1日		
住所	都城市〇〇〇町〇〇〇番地〇〇		
世帯主氏名	都城 太郎		
保険者番号	1450023	保険者名	都城市

保険証が届いたら、住所、氏名、生年月日を確認してください。8月1日以降に病院などで受診するときは、新しい保険証を必ず持参してください。

不要となった保険証は、処分するか、保険年金課または各総合支所、各地区市民センターの窓口に戻却してください。

※75歳以上の人や、障がいのある65～74歳の人の後期高齢者医療被保険者証については、負担割合が変更になった人のみ送付します

新しい保険証の有効期限

国民健康保険被保険者証(兼高齢受給者証)の有効期限は、原則、平成27年7月31日までの1年間。後期高齢者医療被保険者証は平成28年7月31日までです。

ただし、次の人は、有効期限が異なりますので、注意してください。

- 69歳の人 → 70歳の誕生月の末日(1日生まれの人は誕生日の前日まで)
 - 74歳の人 → 75歳の誕生日の前日
 - 退職被保険者で64歳の人 → 65歳の誕生月の末日(1日生まれの人は誕生日の前日まで)
- ※保険税の未納がある人は、有効期限が短い保険証(短期証)となる場合があります

医療費の負担割合と発行される保険証

2割



小学校入学前

3割



小学校入学後70歳未満

国民健康保険被保険者証

〔70歳以上75歳未満〕

国民健康保険被保険者証兼高齢受給者証

- ① 現役並み所得者(※) 3割
- ② それ以外の人
 - 昭和19年4月1日までに生まれた人 1割
 - 昭和19年4月2日以降に生まれた人 2割



〔75歳以上〕

後期高齢者医療被保険者証

- ① 現役並み所得者(※) 3割
- ② 現役並み所得者以外 1割

※前年の収入額が一定基準以下のときは、申請することで、負担割合が1割(昭和19年4月1日までに生まれた人)または2割(昭和19年4月2日以降に生まれた人)に変更になります。対象者には、申請書を送付しますので、7月中旬に手続きをお願いします

伝統の一戦に両校ナイン奮闘

都城泉ヶ丘高校対西高校野球定期戦

都城泉ヶ丘高校と都城西高校の硬式野球定期戦と各部の交流会が5月1日、市営球場周辺で開催されました。都城泉ヶ丘高校の卒業生でもある池田市長が「スポーツを通して生き抜く力、人間力を養ってほしい」とあいさつし、選手らを激励。昭和41年から続く伝統の一戦に、両高ナインを応援しようとする生徒や保護者らが来場し、スタンド席から大きな声援で試合を盛り上げていました。また、終了後には、各部活動の交流会も行われ、生徒らが日頃の成果を発揮し、交流を深めていました。



元気なニジマスつかまえたよ

ニジマスのつかみ取り

関之尾緑の村プールで5月3日、幼児から小学2年生までを対象にニジマスのつかみ取りが行われました。定員100人を上回る盛況ぶり。子どもらは、歓声と水しぶきを上げ、勢いよく泳ぎ回るニジマスを追いかけていました。また、イベントの終了後には、地元ボランティアガイド「関之尾むかえびと」による紙芝居も行われました。安藤丞之助くん（大王小2年）は「元気なニジマスをつかまえた。大好きなおじいちゃんに食べさせたい」と初夏のさわやかな一日を満喫していました。



もつときれいになったらいいな

水辺の環境教室

身近な水環境に関する学習会が5月8日、庄内川で開催されました。都城保健所や市の職員から、観察や調査の方法について説明を受けた後、実際に水の透明度や臭いの観察、水辺の生物の調査を実施。参加した明和小学校の児童らは、浅瀬の石の裏にいるカゲロウやカワゲラの幼虫などを網や素手で採取し、大きさや種類を熱心に調べていました。木佐貫伊織くん（6年）は、「川の水は見た目はきれいだけど臭いがありました。もつときれいになったらいいな」と話していました。



地域の力で学生を応援

おはよう目覚まし朝ごはん

南九州大学地域応援団「かたらん花」が主催する「おはよう目覚まし朝ごはん」が5月18日、南九州大学都城キャンパス周辺で行われました。同大学の学生や地域の人約80人が、周辺道路などの清掃活動を実施。その後、手作りのがねや卵かけごはん、石釜で焼いたピザなどを食べ、交流を深めました。参加した赤石朋さん（3年）は、「一昨年に続いて2回目の参加です。清掃した後みんなで作ったピザは格別でした」とおいしい朝ごはんを舌鼓を打ちながら、交流を楽しんでいました。



勝利を目指し一致団結

県民スポーツ祭出場選手結団式

県民スポーツ祭都城選手団の結団式が5月19日、中央公民館で行われました。スポーツ競技を通して交流を深める同イベントに、本市から36競技、約1,200人の選手らが参加。バレーボールや山岳、グラウンドゴルフなどの競技に出場する選手らが、大会へ向けての意気込みを高めています。選手団を代表してバレーボール競技に出場する上徳貴博さん（山之口町富吉）が「市の栄光と名誉のため精いっぱい競技することをここに誓います」と、声高らかに力強く宣言しました。



競技力と安全意識を高めて二石二鳥

交通安全ゲートボール大会

交通安全意識の向上と事故防止を目的に、高齢者交通安全競技大会（グラウンドゴルフ大会）が5月22日、高城運動公園多目的広場で開催されました。市内各地区から約300人が参加。競技に先立ち、周磨誠さん（志比田町）が「競技で親睦を図るとともに、日頃から交通ルールを守り、事故の加害者、被害者にならないよう注意します」と宣誓しました。真剣なまなざしで競技に望んだ選手らは、途中に設けられた横断歩道で、係員から安全確認の指導を受け、交通安全意識を新たにしていきました。



きれいな歯で輝く笑顔

お口の健康フェスティバル

歯と口の健康について理解を深め、大切さを知ってもらおうと、お口の健康フェスティバルが6月7日・8日、ウエルネス交流プラザで開催されました。会場では、虫歯予防を呼びかけるポスターの展示のほか、フッ素塗布、石こうを使った手形づくりなどが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。歯科医師の仕事の体験をした原田静伶さん（下長飯町・5歳）は、「歯医者さんの格好ができて楽しかった。虫歯にならないよう歯磨きをがんばります」と歯磨きの大切さを学んでいました。

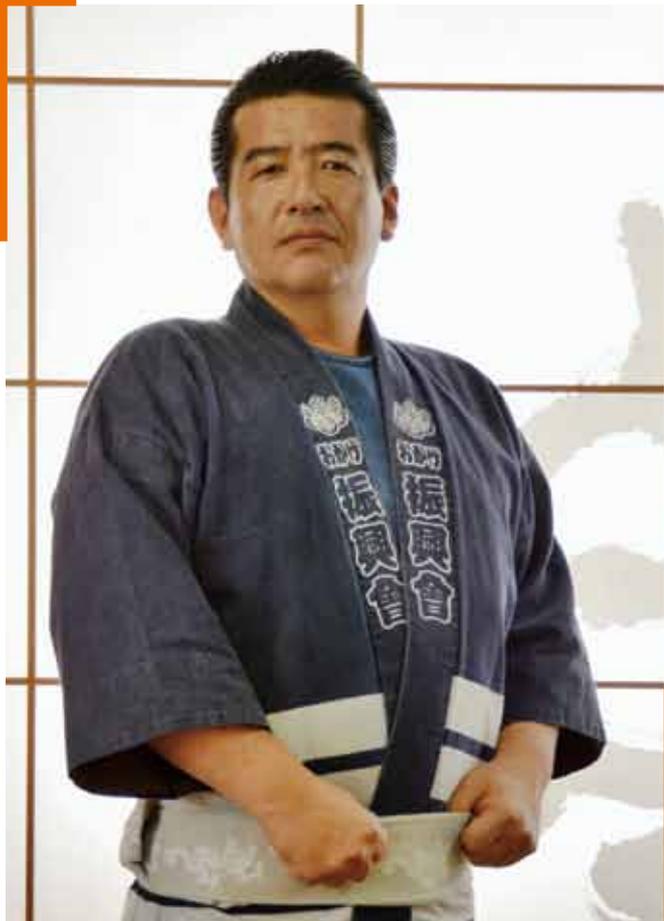


早乙女たちの豊作祈願

東霧島神社お田植え祭り

五穀豊穡を祈願するお田植え祭りが6月7日、東霧島神社で行われました。20年以上前に復活した、地域に伝わる伝統の神事に小学生ら20人が参加。「良い田な〜」の声に合わせて、法被姿の男の子らが力強く鍬入れや代かきを奉納した後、かすりの着物に赤いたすき掛けの早乙女姿に扮した女の子らが、古代の赤米の苗を慣れない手つきで丁寧に植えていきました。平川咲和さん（高崎小5年）は「真つすが植えるのが難しかった。今度はおじいちゃんの田植えを手伝いたい」と話していました。





人の風景

smiling faces of miyakonojo

地域の絆を後世に

おかげ祭り実行委員会 実行委員長

やまじ おさむ
山路 修矛さん

都 城に夏の到来を告げるおかげ祭り。都城を熱く盛り上げるこの祭りで実行委員長を務めるのが、山路修矛さん（上水流町）です。

おかげ祭りは、日本に古くから伝わる伝統を取り入れた「本物」の祭りを創造し、後世に伝えようと平成5年に立ち上げられました。

以前は、福岡で働いていた山路さん。家業を継ぐため都城に戻り、知人の紹介で平成6年から祭りに加わりました。初めて参加した祭りの後、現在の振興会会長でもある川本翰治さんから、「この祭りは神輿宮入の儀を中心、本物の祭りに育てていく。そのために神輿を任せたい」とタスキを渡されました。仕事や環境の変化に、身も心も疲れていた山路さん。自分を必要としてくれたことに感動したことはもちろん、地元以外の参加者も受け入れる祭りの懐の深さに共感し、祭りを盛り上げていくことを決意しました。

それ以来、誰よりも大きな声を出し、礼儀作法にこだわるなど、真摯に取り組むことで、後世に伝える価値ある祭りに育てていきたいと奮闘しています。

ある年、宮入の儀で神輿を担ぎ



終えた後、観衆から「お疲れさま」ではなく「ありがとう」という言葉をかけられました。その言葉に込められた意味を感じて涙し、祭りに対する思いが一層強くなりました。その後、山路さんの思いと重なるように、祭りの規模も年々大きくなり、神輿の担ぎ手やおはやしなどの参加者は1,000人を超えるまでになりました。

「祭りを通して出会った多くの仲間たちに支えられ、今の自分がある。今後30年、40年と祭りが続くように後進をしっかりと育て、祭りに恩返しをしたい」と思いを話す山路さん。これからも全ての人や、ものに感謝するおかげさまの精神で、祭りと地域を強力に盛り上げます。

霧島七景



今回は、小林市から眺める夷守岳です。

■生駒高原から眺める夷守岳

眺める場所によって姿を変ええる霧島山。小林市内にも、たくさん絶景ポイントがありますが、「どこから眺める霧島山が一番好きですか」という問いに対する答えは、人それぞれ。

環境省の自然公園功労者環境大臣表彰を受けた、自然公園指導員の樋ノ口正光さん（小林市）は、同じ問いに「生駒高原から眺める夷守岳が一番美しい」と答えます。



生駒高原から眺める四季折々の夷守岳。上から、菜の花、アイランドポピー、コスモス。

■人々を引き付ける夷守岳

夷守岳の魅力は、何と言ってもその形の美しさ。特に生駒高原付近からの眺めは絶景で、「生駒富士」とも称されます。霧島連山の中でも小林のシンボルの存在で、地域住民からは「南山」と呼ばれ親しまれています。樋ノ口さんは、「霧島連山で一番形のきれいな山」とその魅力を語ります。

■四季折々の花々と夷守岳

生駒高原から望む夷守岳を背に、四季折々の花々も楽しむことができます。春には菜の花やアイランドポピーが一面を彩り、秋には約100万本のコスモスが高原を埋め尽くし、訪れる人の目を楽しませてくれます。

◎問い合わせ

小林市企画政策課

☎0984-23-0456

※環霧島園地のイベント情報を、市ホームページで紹介しています



盆地生まれの元気をいただきます

1日の野菜摂取量は350g

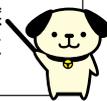
旬のトウモロコシを使ったチヂミ

※1人分187kcal、塩分0.7g

トウモロコシには、食物繊維が多く含まれていて、脂肪の吸収を抑え便秘の予防・改善のほか、疲労回復の効果があるビタミンBや老化防止に役立つビタミンEなども多く含まれます。



短時間で焼き上がるので、夜のうちに野菜などを切っておけば、手軽に楽しめる朝食にもなります。



●材料（6人分・約2枚分）

- | | | | |
|---|------------|-------------|---------|
| A | 豆腐…300g | 小麦粉…130g | 片栗粉…30g |
| | 卵…1個 | 玉ネギ…1/2個 | ニラ…3本 |
| B | トウモロコシ…50g | 塩…ひとつまみ | |
| | ポン酢…大さじ2 | コチュジャン…小さじ1 | |
| | ごま油…小さじ1/2 | ごま…少々 | |
| | 水…50cc | サラダ油…大さじ1 | |

●下準備

- 豆腐…水気を切って手でほぐす ニラ…小さく切る
玉ネギ…薄くスライスする Bを合わせておく

●作り方

- ①ボウルにAを全て入れて混ぜ合わせ、水を少しずつ足しながらさらに混ぜる
- ②フライパンにサラダ油を熱し、①を入れ両面に焼き色が付く程度に焼く
- ③焼いた②を食べやすい大きさに切り、皿に盛り付けBをかける

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765

ちょっとひと工夫

子どもには、付けだれの代わりにケチャップやマヨネーズを使うとお好み焼き風のおやつにもなります。





募集

都城市郡医師会病院などの
跡地施設活用事業者

都城市郡医師会病院、都城救急医療センターおよび都城健康サービスセンターは、移転整備が進められ来春の開業を予定しています。このため、移転後の都城市郡医師会病院などの土地と建物を購入して、活用する事業者を募集しています。

●**応募資格** 暴力団関係者ではない事業者で、市税などを滞納していない事業者

●**対象物件** 都城市郡医師会病院、都城救急医療センターおよび都城健康サービスセンターの土地と建物
※詳しくは、市のホームページで確認ください

●**申請** ホームページ内にある参加表明書に必要事項を記入し7月15日(火)までに総合政策課 ☎23-21115 planning@city.miyakononjo.miyazaki.jp

県農業振興公社管理農地の
借受希望者

●**募集期間** 7月1日(火)～30日(水)
●**募集区域** 沖水地区

●**申請** 農政課に設置してある申込書に記入し、7月30日(水)までに農政課 ☎23-2768

第61回都城市美術展作品

絵画や写真、書、彫刻など、あなたの力作を出品してみませんか。

●**展示期間** 9月26日(金)～10月13日(月)
●**応募資格** 高校生以上

●**出品料** 1点1,500円

※高校生は無料。ただし、1人3点まで

●**搬入日** 9月6日(土)・7日(日)

9時30分～16時30分

●**申請** 美術館 ☎25-1447

市文化賞受賞候補者の推薦

本市の文化の向上発展に関し、特に顕著な業績または功労のあった本市出身者、在住者、縁故者および本市に所在する団体を表彰します。

●**部門** ①学術 ②技術 ③芸術

④社会教育 ⑤体育 ⑥文化功労

●**申請** 生活文化課および各総合支所に設置してある所定の用紙に記入し、7月31日(木)までに生活文化課 ☎23-2132

都城市景観図画コンクール

●**テーマ** わたしの好きな「みやこんじょ」の風景

●**対象** 市内の小・中学校の児童、生徒

●**規格** 四つ切り画用紙

●**募集期間** 8月1日(金)～9月8日(月)
●**申請** 都市計画課 ☎23-2762

「みやざき文学賞」作品

●**対象**

県内在住者および県内の学校・企業などに勤務(在学)する人。ただし、職業作家は除く

●**部門**

小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳。ただし、短歌と俳句、川柳は5首(句)を1単位として審査。題材、内容は自由で1部門1点(未発表のもの)。他の募集や誌紙などへの重複投稿は不可

●**募集期間** 8月1日(金)～31日(日)

●**申請** 宮崎県芸術文化協会(〒880-0804 宮崎市宮田町 県庁10号館1階) ☎0985-31-2780

家族や地域の大切さに関する
作品コンクール

子育てや家族の絆など、身近な地域社会で支えることの大切さを写真や手紙などで伝えてみませんか。

●**部門**

①写真 ②手紙・メール

●**募集期間**

7月1日(火)～9月8日(月)

※詳しくは、内閣府のホームページで確認ください

●**申請** 保育課 ☎23-2199

<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/family/index.html>



講座・教室

都城歴史講座

都城の歴史と人物講読会

それぞれの時代を代表する史跡や人物にスポットを当て、都城の歴史が学べます。

日程・内容

8/23(土)	オリエンテーション
9/6(土)	先史、縄文、弥生、古代
10/25(土)	古代、中世
11/22(土)	都城の絵画文化
12/13(土)	中世、近世
1/24(土)	近現代
2/28(土)	史跡巡り ※昼食代が別途必要

●時間 14時～16時

●史跡巡りは、9時30分～16時

●場所 都城島津邸ほか

●定員 25人 ※申し込み順

●費用 1,000円

※講座でテキスト「都城の歴史と人物」を使用します。持っていない人は別途800円が必要

●申問 7月23日(水)から受け付け。電

話かファクスで都城島津邸

☎23-2116 FAX36-4019

都城地域雇用創造協議会主催

人材育成セミナー(無料)

履歴書の書き方&美文字トレーニング講座

●日程 8月20日(水)～22日(金)

アンチエイジング食学講座

都城盆地の食材を生かした、アンチエイジング食が学べます。

●日時 7月30日(水) 10時～16時

●場所 ウエルネス交流プラザ

●定員 15人 ※選考あり

●申問 都城地域雇用創造協議会

☎23-2412

実技・技能講習会

●教室名・日時・場所・定員・費用

ポイラー実技講習

7/27(日)～29(火) 100人

ヤマエ食品工業(株)・都城地区建設業協会

1万2,343円(テキスト代1,130円)

●有機溶剤作業主任者技能講習

7/30(水)・31(木) 都城地区建設業協会

100人 9,257円(テキスト代1,944円)

●職長等の教育講習

8/4(月)・5(火) 都城地区建設業協会

100人 1万2,343円

※会員は1万285円(テキスト代864円)

●申問 宮崎労働基準協会都城支部

☎24-5603

ひとり親および寡婦世帯の皆さんへ

就業支援講習会(簿記講習)

ひとり親および寡婦世帯の生活安定と自立支援のために、日商簿記3級の講習会を開催します。

●日程 8月25日(月)～10月31日(金の月・水・金曜日(祝日を除く))

18時30分～21時

●場所 小林高等職業訓練校

●受講料 無料

※テキスト代、検定料は受講生負担

●対象者 ひとり親家庭の父母および寡婦

●申問 宮崎県母子寡婦福祉連合会

☎0985-22-4696

きらりネット都城主催

【よか・余暇・楽習ネットワーク事業】

5人以上で開催。

●学習料 1回550円～800円

(人数によつて変わります)

●教材費・冷暖房費は別途必要

●教室名・日時・場所

社交ダンス教室

毎月第2・4月曜日

9時30分～11時30分 広原教育集会所

●【さらに体験教室】

5人以上で開催。参加希望者多数の場合は抽選。冷暖房費は別途必要。

●教室名・日時・場所・費用・締め切り

夏のスキンケア&メイクアップ(4回)

毎週火曜日(7/22(火)～8/12(火))

9時30分～11時30分

コミュニティセンター 2,200円

締め切り:7/15(火)

●申問 きらりネット都城

☎23-4080



子育て支援センター行事予定

◆都城市子育て支援センター ☎ 22-1659	
7/23 (水) 10時～	マタニティーの会「妊娠中・産前産後についての話、もく浴指導ほか」対象：妊婦 ※要申し込み
7/28 (月) 13時30分～	あかちゃんパーク集いの日「わらべ歌・絵本の読み聞かせ・誕生会ほか」対象：0・1歳の親子
8/4 (月) 10時～	ふたごの会「ふたご以上の親子、妊婦さんの集いの場」対象：ふたご以上の親子・妊婦
8/11 (月) 10時～	いちごクラブ「泡あそび」対象：2歳以上の親子
◆山之口子育て支援センター ☎ 57-3298	
7/22 (火) 10時～	出前保育 ほっかほか「体育館で思いきり遊ぼう」場所：上富吉地区体育館
7/25 (金) 10時30分～	高齢者施設慰問「おじいちゃん、おばあちゃんと遊ぼう」場所：ひばり苑
7/28 (月) 9時30分～	なかよし広場・すくすく教室 1歳以上を対象に身長と体重を測定します
8/5 (火) 10時30分～	公園で遊ぼう 場所：的野農村公園
◆山田子育て支援センター ☎ 64-3171	
7/10 (木) 10時～	にこにこ教室「コロコロサイコロパズルを作しましょう」
7/18 (金) 10時30分～	みんなで遊ぼう!!「リズム遊びと英語のうたを親子で楽しみましょう」
7/23 (水) 10時～	誕生会 (6・7月生まれのお友だち)「みんなでお祝いしましょう」
8/7 (木) 10時～	身体測定「子どもの成長を数字で知ろう」
◆各子育て支援センター合同行事	
8/6 (水) 10時～	子育て講演会「心理学から学ぶ子どもの気持ち」-0～2歳の子育て- 場所：南九州大学都城キャンパス

シニア就職支援講座 (無料)

〔介護食士講習〕 介護食の基礎知識を習得し、介護

☎ コミュニティセンター

☎ 23-2001

8/7 (木) 10時～12時 20人
2,500円 締め切り：7/29 (火)
※花切りはさみ、ペンチ (細いワイヤーが切れるもの)、新聞紙、ごみ袋

はじめてのプリザーブドフラワー

8/6 (水) 10時～13時 12組 (24人)
1組2,000円 締め切り：7/27 (日)
※エプロン、三角巾、こども用室内スリッパを持参。おみやげ付き

親子で作るラブリイ弁当 (第2回)

コミュニティセンター指定管理者自主事業

申し込み多数の場合は、抽選。

● 場所 コミュニティセンター

● 教室名・日時・定員・費用・締め切り

や福祉の現場で働くための介護食士3級の取得を目指します。

● 日程 8月19日 (火) ～ 9月5日 (金)

※土・日曜日を除く14日間

● 日程 8月19日 (火) ～ 9月5日 (金)

※土・日曜日を除く14日間

● 場所 オーバル・ジョブ・トレーニング・カレッジ (松元町27-1)

● 対象 ハローワークに求職登録している55歳以上の人

託児付きワークショップ 美文字教室 (無料)

● 日時 7月17日 (木)

● 10時～11時30分

● 場所 都城島津邸石蔵

● 対象・定員 乳幼児と母親6組

※要申し込み

☎ 都城島津邸 ☎ 23-2116



DV被害者の電話相談

女性ホットライン・くすのき

女性のさまざまな悩みに関する相談を受け付けています。

● 電話相談 ☎ 36-0740

(毎週土曜日 14時～16時)



相談

女性相談員や女性弁護士による

女性総合相談（無料）

電話・面接相談

毎週月～金曜日 10時～16時

※面談の場合は要予約

◎こころの相談

7月16日(水) 14時～16時

◎法律相談

7月22日(火) 13時～16時

※専門相談の場合は要予約

●場所 男女共同参画センター
(市役所本館2階)

●相談専用電話 ☎23-7157

女性専門・不妊専門相談（無料）

●場所 都城保健所

【女性専門相談「スマイル」】

妊娠や出産、育児、避妊、乳がんなど女性の健康問題に関する相談

●日時 毎週木曜日

9時30分～15時30分

【不妊専門相談「ウイング」】

不妊治療の検査や費用、医療機関の情報など、不妊に関する相談

●日時 第2・4金曜日

9時30分～15時30分

●専用電話 ☎090-8912-5331

※面談の場合は要予約

都城市消費生活センター（無料）

●電話・面接相談

毎週月～金曜日 9時～16時

●弁護士法律相談

7月18日(金) 13時～16時

※弁護士相談は事前の予約が必要

●場所 消費生活センター
(市役所本館2階)

●相談専用電話 ☎23-7154

こころの健康相談（無料）

精神科の病気やこころの健康に関する問題、不眠、抑うつ、過食・拒食、アルコール依存など、精神科の医師が相談に応じます。

●日時 7月17日(木)

13時30分～16時 ※要予約

●場所 都城保健所

●申問 都城保健所 ☎23-4504



お知らせ

国民年金保険料

免除申請・納付猶予

保険料の納付が困難なとき、本人、配偶者、世帯主の前年所得に応じた免除や猶予をする制度があります。未納や過去に免除を受けることができなかった期間について、新たに4月から保険料の納付期限から2年を経過していない期間に免除期間が拡大されました。26年度の免除期間は

7月から27年6月までです。

●手続に必要なもの 年金手帳、印鑑（スタンプ式を除く）、退職の場合には離職票、雇用保険受給資格者証などの写し

●申請場所 保険年金課、各総合支所市民生活課、各地区市民センター、都城年金事務所

●保険年金課 ☎23-2629

納め忘れた国民年金保険料納付可能期間の延長

納付期限が過ぎた国民年金保険料は、平成27年9月まで、過去10年分まで納められます。ただし、3年以上さかのぼって納める場合は、当時の保険料に加算金が付きます。

●受付窓口 都城年金事務所

●手続に必要なもの 年金手帳、印鑑（スタンプ式を除く）

●都城年金事務所 ☎23-2571

放置自転車の撤去

5月21日、都城駅前駐輪場の放置自転車の撤去作業を行いました。撤去した自転車は、生活文化課で保管していますので、心当たりのある人は問い合わせてください。

●保管期限 7月31日(木)

●生活文化課 ☎23-7183

介護保険料の納付

平成26年度介護保険料納入通知書（納付書または口座振替用）を7月中旬に発送しますので、期日までに納めてください。なお、年金差し引きになる人には、納入通知書兼特別徴収開始通知書を7月下旬に発送します。また、納期限を過ぎても納付が確認できない場合は、納税お知らせセンターから電話で早期納付の案内があります。その他、現在、納付書で納めていて口座振替に変更したい人は、取扱金融機関で口座振替依頼書に必要事項を記入し、申し込みください。なお、口座振替は手続きした翌月から開始になります。

☎ 介護保険課 ☎23-2596

介護保険料の減免制度

65歳以上で収入が少ない人の負担軽減のために、介護保険料の減免制度があります。なお、介護保険料減免申請は毎年手続きが必要です。

●対象 次の全てに該当する人

①介護保険料が第3段階

②世帯員全員の前年の所得がない

③世帯の前年の年間収入金額が、1

人世帯の場合80万円以下（世帯員が1人増えるごとに35万円加算。借家に居住の場合、別途25万円加算）

④市民税課税者に扶養されていない

⑤市民税課税者と生計を共にしていない

⑥処分できる不動産を所有していない

⑦世帯の預貯金が160万円以下

●減免額 第3段階の保険料年額4万8,000円を第2段階相当の年額3万2,000円に減額

※9月2日以降の申請は、納期未到来分について期割計算した額を減額

●申込期間

8月1日(金)～平成27年4月30日(木)

☎ 介護保険課 ☎23-2596

平成26・27年度競争入札参加資格審査申請の定期受付(物品・印刷・役務)

市が発注する物品や印刷、役務の競争入札に参加を希望する人は、申請方法などを市のホームページで確認し、申請ください。

●受付期間・時間

7月22日(火)～8月1日(金)

9時～11時30分、13時～16時

●業務区分

①物品・印刷(事務用品、OA機器、薬品、原材料、被服、印刷など)

②役務(清掃、警備、施設管理、設備保守点検、人材派遣、電気保安、廃棄物収集運搬など)

※資格の有効期間は、平成26年10月1日～28年9月30日までの2年間

☎ 契約課 ☎23-2669

ETC車載器設置補助

市では、ETC車載器の新規購入に対し、最大で5,000円の補助を行っています。補助を受けるには、都城市または三股町のETC取扱店や修理工場などで、6月1日以降に新品のETC車載器を購入し、取り付けとセットアップしたものが対象です。

購入し、取り付けおよびセットアップ後、補助金申請の手続きになりますが、条件を満たしていないと補助を受けることができませんので、不明な点は問い合わせください。

☎ 総合政策課 ☎23-2115

身体障がい者補助犬の給付

県では、身体障がい者の自立と社会参加を目的に、補助犬を給付します。

●対象 18歳以上で、視覚障がい1

級または、肢体不自由1・2級、聴

覚障がい2級に該当する人で、所定の訓練を受け、補助犬を適切に利用

飼育できる人

●費用 補助犬の購入や訓練に要する経費は県が負担。ただし、訓練施設までの旅費や訓練期間中の本人の食費、給付後の飼育費などは本人負担

☎ 障害福祉課

☎0985-3214468



お知らせ

胃がん・乳がん検診

事前に電話で申し込みください。定員になり次第締め切ります。

【胃がん検診】

- 対象 40歳以上の市民
- 日時 8月2日(出)
- 場所 コミュニティセンター
- 受付時間 8時～11時
- 検診料 1,200円

【乳がん検診】

- 対象 40歳以上の奇数年生まれの女性(昭和49年・47年・45年…)
- 日程・場所 7月22日(火)から受け付けます。

8/20(水)	山田体育館
8/21(木)	コミュニティセンター
8/22(金)	沖水地区公民館
8/28(木)	コミュニティセンター
8/29(金)	コミュニティセンター

●受付時間

9時～11時30分、13時～15時30分

●内容

マンモグラフィと超音波検査

●検診料 2,000円

※75歳以上の人、生活保護世帯や市民税非課税世帯に属する人は、保険証や証明書、市が発行する各種検診自己負担金免除通

知書を提示すれば検診料が免除されます

申問 健康課 ☎23-2765

無人ヘリ農薬散布

無人ヘリによる農薬散布を実施しますので、ヘリが近くを飛んでいるときは、家や車などの窓を閉め、洗濯物を外に干さないでください。散布地付近で有機農作物を栽培している人は、連絡してください。なお、日程は雨天などで延期、変更する場合があります。

●地域別実施日程

姫城・五十市・祝吉	8/1(金)・9/1(月)
沖水	8月上旬、9月上旬
志和池	7/30(水)・9/2(火)
庄内	7/26(土)・8/29(金)
西岳	8/20(水)・21(木)・22(火)・23(水)
梅北・安久	7/28(月)・8/24(日)
山之口	8/7(木)・24(木)・25(金)・26(火)・27(水)
高城	7/22(火)・8/4(月)・5(火)・22(金)・26(火)・27(水)・28(木)
山田	7/30(水)・31(木)・8/22(金)・23(土)・9月上旬
高崎	8/18(月)～20(水)

●散布時間 6時～17時

☒ 都城地区無人ヘリ防除協議会事務局 ☎22-1107

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請書(請求書)の受け付けが始まります

4月下旬に、全世帯に発送した「平成26年度市県民税情報利用同意書」の返送があった世帯のみ、課税状況を確認後、給付要件を満たしている対象者へ申請書を郵送します。

●申請方法

申請書は、確認の取れた世帯から、7月以降に順次郵送します。ただし、公務員で所属より申請書および児童手当の証明書の発行を受けている世帯は除きます。申請書を記入後、必要書類を添付し、返信用封筒で返送ください。なお、窓口での申請も受け付けます。

●締め切り 9月30日(火)

※郵送の場合は、同日消印有効

●必要書類

【臨時福祉給付金】
 ・該当者全員の本人確認書類(運転免許証、保険証など)の写し、外国人は在留カード、特別永住者証明書など
 ・該当者全員の通帳またはキャッシュカードの写し(ただし、世帯主が代理受領する場合は

世帯主のみ)

・他市町村で住民税の申告をしている場合は、平成26年度非課税証明書
 ・扶養者が市外に住民票がある場合は、扶養者の平成26年度の非課税証明書

【子育て世帯臨時特例給付金】

・児童手当受取口座振込みを希望する場合は、添付書類の提出は不要。それ以外の口座振込みを希望する場合は、本人確認書類(運転免許証、保険証など)の写し、児童手当受給者の通帳またはキャッシュカードの写し

●支給の方法

申請書を審査後(申請から約2月後)、指定口座へ振り込みます。ただし、現金支給希望者へは、9月以降に文書で通知します。

●受付窓口

市役所本館7階の臨時給付金推進室本部のみで受け付けをします。

☒ 臨時給付金推進本部

☎23-2213

救急救命士の処置範囲の拡大

法令の改正に伴い、救急救命士が行う処置範囲が拡大されました。認定を受けた救命士が、医師の指示を受けて次の処置を行います。

〔心肺機能停止前の重度傷病者に対する処置〕

- ① 静脈路確保と輸液
- ② 血糖測定と低血糖発作症例へのブドウ糖溶液投与

☎ 警防救急課 ☎ 22-8883

住民票の写しなどの不正取得に係る本人通知制度

住民票の写しや戸籍謄本などが不正に取得されることを防止し、個人情報保護のために、市では、要綱を定め本人への通知を開始します。住民票の写しや戸籍謄本(抄)本などを、本人以外の人から請求があったもので、不正目的で利用されたことが明らかになった場合に市から、本人に通知します。

● 実施日 7月1日(火)

● 通知対象となる証明書

住民票の写し、戸籍謄本(抄)本など

● 通知する場合

住民票の写しなどを取得した本人(請求権のある家族を含む)以外

の人が不正取得者であることが明らかになった場合。または、不正取得を行った事実が、国または県の通知により明らかになった場合

☎ 市民課 ☎ 23-2128

林業災害を防止しましょう

県内では、平成25年度に6件の林業労働死亡災害が発生し、全国最多の死亡事故数となって、今年度も、3件の死亡事故が発生しています。

特に、足場の悪い傾斜地などでの伐木作業中の事故が多くなっていますので、安全対策を再確認し、禁止事項を守って作業してください。

☎ 森林保全課 ☎ 23-2152

宮崎県就職説明会(無料)

● 日時 8月8日(金)

13時30分～16時

● 場所 都城圏域地場産業振興センター

● 対象 来春学校卒業予定者(高等学校卒業予定者を除く)、求職活動中の人、転職を考えている人など

● 内容 企業との個別面談ほか

※詳しくは、県庁ホームページ

☎ 商工政策課 ☎ 23-2753

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

(財)日本遺族会は、先の大戦の戦没者遺児を対象に、戦死した旧戦域を訪問し、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図る「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施しています。

休日急病診療機関

● 診療時間 9:00～18:00
※ 歯科は17:00まで



みやざき医療ナビ

月日	医療機関名	電話番号
7/20 (日)	富田医院 (内・小)	23-4586
	有川医院 (呼・内)	24-6677
	園田光正内科医院 (内)	38-5115
	宗正病院 (外)	22-4380
	倉内整形外科病院 (整)	22-1252
	ふたみ眼科	38-5532
	時任歯科医院	24-7474
7/21 (月)	畠中小児科医院 (小)	52-6000
	ケイオークリニック (内・小)	46-4500
	しげひらクリニック (内)	27-5555
	仮屋外科胃腸科医院 (外・胃・内・肛門)	25-7712
	速水泌尿器科医院 (泌)	24-8344
	丸田病院 (産・婦)	23-7060
	トキワ歯科医院	36-0551
7/27 (日)	仮屋医院 (内・小)	36-0521
	森山内科・脳神経外科 (内・脳)	21-5000
	田中隆医院 (内)	52-0301
	山路医院 (外・内)	64-3133
	池之上整形外科 (整・リハ・リウ)	23-2311
	吹上耳鼻咽喉科医院	21-4133
	中条歯科医院	52-1537

※ 診療機関は変更することがあります
詳しくは、テレホンサービス(医師会 ☎ 23-5555、歯科医師会 ☎ 25-4100)で確認してください

◎ みやざき医療ナビもご利用ください
<http://www.e-navi.pref.miyazaki.lg.jp>

● 休日当番薬局

7/20(日)	サンエイ、そうごう上川東いざぎ、都北
7/21(月)	ひばり、みどり、しびたエイト
7/27(日)	そうごう志和池、ひむか、チェロ友愛、そうごう山田

今年度の実施地区は旧ソ連、フイリピンなど18地域で、参加費用は9万円です。
詳しくは、問い合わせください。

☎ 日本遺族会

☎ 03-3261-5521

サマージャンボ宝くじ・サマージャンボミニ 6000万円発売

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。購入する場合は、地元の販売所で購入しましょう。

● 発売期間 7月4日(金)～25日(金)

● 抽せん日 8月5日(火)

☎ 財政課 ☎ 23-2113

図書館だより

7月16日
↓
8月15日



◎問い合わせ
都城市立図書館
☎ 22-0239
高城図書館
☎ 58-4224

「アルプス交番からのメッセージ」 一般



谷口凱夫 (著) 山と溪谷社 (出版)
富山県警山岳警備隊隊長として
遭難者救助に携わってきた著者
が、これまでの経験を通して、山
の楽しさやすばらしさ、恐ろしさ
をつづる1冊。

「伝わる! 修造トーク」 一般



松岡修造 (著) 飛鳥新社 (出版)
人前で話すのが苦手、会議やプレ
ゼンで極度の緊張…。そんなあな
たに日本一熱いキャスターが人前
で話すコツを伝授。「大丈夫! 必
ずできる! 僕がついています!」

今月のおすすめの本

「あの日とおなじ空」 児童



安田夏菜 (文) 文研出版 (出版)
久しぶりに会った沖縄のひいば
あちゃん。くしゃくしゃの笑顔で
ダイキを迎えてくれた。でも、ダイ
キに戦争のことを聞かれた日、
その笑顔は消えてしまう…。

「ながぐつを かいに」 幼児



星野イクミ (著) フレーベル館 (出版)
ほんじつオープン、ながぐつショッ
プ。いろいろなどうぶつたちがやっ
てきます。でも、じぶんにあうな
がぐつがなかなかありません…。
何度も楽しめるしかけ絵本。

都城市立図書館

読み聞かせの部屋

おはなしの部屋、そらまめ
(未就学児の親子)

● 7月24日(木) 11時～

本とおはなしの会

● 8月9日(土) 14時30分～

内容

「ハーメルンのふえふき男」
ほか

高城図書館

おはなしトントン

読み聞かせ会

● 7月26日(土) 11時～

お知らせ

市立図書館では、土・日曜日
に限り住民票や印鑑証明書を
発行しています

※各館の特設コーナーでは、
「読書感想文課題図書・自
由研究の本」、「芥川賞、直
木賞候補作と候補者作品」
を特集します

都城市立図書館 ●休館日/ 7月21日・22日・28日、8月4日・7日・11日

●開館時間/ 9:30～18:50
※水曜日は20:00まで開館

高城図書館 ●休館日/ 7月20日・21日・22日・29日、8月5日・12日

●開館時間/ 9:30～18:00

都城島津 伝承館だより

庄内地理志巻十四「唐人町本町屋敷図」

東アジアとの交易が活発になった15
世紀以降、南九州の各地には、渡来し
た唐人たちによって唐人町が形成され
ました。

都城に唐人町が形成された時期は、
戦国時代と考えられています。明王朝
の圧政から逃れ、内之浦に漂着した人々
が、都城島津家10代領主北郷時久に召
し抱えられ、安永諏訪馬場(現在の庄内
町)に住んだのが始まりです。その後、
唐人町は場所を転々と移し、最終的に
現在の中町付近に落ち着きました。

庄内地理志巻十四の「唐人町本町屋
敷図」には、中町付近につくられた唐
人町の様子が描かれています。南北の
通りの長さは262尺あって焼酎屋や
豆腐屋など、さまざまな店が並んでい
ました。

現在のの中町に
当時の面影はあ
りませんが、江
戸時代の唐人達
やその子孫の生
活の様子をうか
がい知ることが
できます。



読者からのお便り



● 都城のまちなかも寂しくなり、商店街の前を通る時は、心から「がんばってね」と祈っています。昔の中央通りのように、にぎやかになるように願っています。

(久保原町 カスミソウさん)

● 自然災害についてを読んで、数年前、新燃岳噴火で大変だったことを思い出しました。時がたつにつれて忘れないよう、日ごろから災害に備えておきたいと思います。

(梅北町 S・Fさん)

● 総合型スポーツクラブを読みました。私も発足時から加入していますが、スポーツを通して体力づくりや健康の維持、そして何よりも仲間づくりができることが素晴らしいです。

(高城町大井手 スポーツ大好きさん)

● 郡元の清掃工場が移転するんですね。新しい設備に変わり、今以上にクリーンで環境に優しい清掃工場になることを期待しています。

(山之口町花木 K・Sさん)

● 都城市歌ができると聞いて、うれしく思います。早く曲が付いて、みんなが口ずさみたくなるような市歌になることを期待します。

(蔵原町 M・Mさん)

このコーナーでは、寄せられた「わたしの一言」の中から一部を紹介します。また、皆さんから寄せられたご意見につきましては、今後の広報紙作成に生かしていきます。

Vol.103

広報

クイズ

■ 5月号クイズの結果【応募総数28通】

◎正解／①市歌 ②メール ③民生

問 ①防災、経済、医療の道、「都城○○○道路」

答 _____

問 ②明るくきれいな選挙のために取り組む「○ない運動」

答 _____

問 ③みんなで地域をきれいに。7月の第4日曜日は「都城市環境○○の日」

答 _____

今月号を読んだわたしの一言

.....

.....

.....

.....

.....

.....

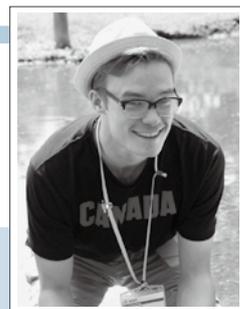
.....

.....

.....

.....

国際交流員のひとりごと



ダンカン・フォイさん (カナダ) Vol.4

僕の安心領域

都城に来て、11カ月が経ちました。これまでを振り返ってみると、都城国際交流協会の会報に掲載した記事のことを思い出します。その記事では「自分の安心領域」について書きました。安心領域というのは、自分が今まで慣れてきたことや家族、周りの友人からサポートをしてもらえることなど、安心できる全てのことをいいます。

この一年間で初体験のことがたくさんありましたが、周りの皆さんのサポートもあって、できないと思っていたことができるようになりました。人間として、とても成長できたのではないかと思います。国際交流員の仕事と都城の皆さんのおかげで「自分自身で安心領域を決められる」ということを習得できたのです。

8月には母国、カナダに帰ります。そして、写真家になる夢を叶えるため、安心領域の外に一步踏み出してみようと思います。不安な気持ちもありますが、都城で経験したことを生かして頑張ります。都城の皆さん、一年間大変お世話になりました。ありがとうございました！

◎問い合わせ 生活文化課・国際化担当 ☎23-2295

▲高線に沿ってお切りください(複製はかきでも可)



【しいたけつくだ煮の詰め合わせ 1人】

商品提供事業者

農事組合法人ECOマッシュ（夏尾町） ☎45-5355



当社は6次産業化に取り組んでいて、新たにしいたけのつくだ煮を開発しました。ピリッとしたりんご胡椒がしいたけのおいしさを引き立て、ご飯やおつまみに最適です。ぜひご賞味ください。

◎**応募方法** はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号と、わたしの一言や7月号を読んだ感想を書いて〒885-8555 秘書広報課まで。正解者の中から抽選で1人にプレゼントを差し上げます。

※応募者の個人情報、広報クイズの応募の受け付け、当選者への商品の発送以外には利用しません

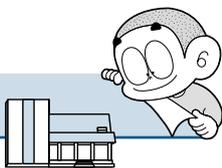
◎**応募締め切り** 7月31日(木) 当日消印有効

◎**発表** 本紙9月号

※このコーナーでは広報プレゼントの**寄付事業所を募集**しています。詳細については秘書広報課まで問い合わせください

◎**5月号当選者** 加藤一成さん(東町)

施設案内



※7月16日～8月15日の日程

◎**美術館** (姫城町) ☎25-1447

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

入館料 無料

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の時はその翌日)

※7月7日(月)～21日(月)までは展示替え作業のため休館

◎**収蔵作品展** 夏休み企画〈入門〉アートの疑問

「空間さんぽ」7月22日(火)～8月31日(日)

◎**都城歴史資料館** (都島町) ☎25-8011

開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

※毎週土曜日は、小・中学生は無料

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**特別展**「東京から土偶がやってきた！」

9月15日(月)まで

◎**都城島津邸** (早鈴町) ☎23-2116

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

観覧料 「本宅」小学生以上100円

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**企画展**「都城の対外交流と唐人町」10月5日(日)まで

企画展期間中の都城島津伝承館の観覧料

一般210円 高校・大学生160円 小・中学生無料

◎**人形の館** (山之口町) ☎57-5295

開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**山之口弥五郎どんの館** (山之口町) ☎57-3713

開館時間 9:00～17:00

入館料 無料

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**高城郷土資料館** (高城町) ☎58-5963

開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**旧後藤家商家交流資料館** (高城町) ☎58-6900

開館時間 10:00～16:00

入館料 大人200円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**たちばな天文台** (高崎町) ☎62-4936

開館時間 10:00～15:00

金・土曜日、祝日の前日は19:00～22:00も開館

7月18日(金)～8月31日(日)の夏休み期間は、毎日夜間特別開館

入館料 中学生以上310円 小学生100円

休館日 毎週木曜日 (木曜日が祝日の時はその前日)

POST CARD

52円切手を
お貼りください

8 8 5 8 5 5 5

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 NO.103 2014年7月号)

フリガナ

氏名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住所 □□□□□□□□

電話番号 () -



イベントカレンダー (7月16日~8月15日)

※【 】内は場所、☎は問い合わせ先

都城市エリア

7月

20日(日) 18:00 ~
笛水夏祭り【笛水小中学校グラウンド】

☎ 笛水小中学校 ☎62-4634

29日(火) 21:00 ~
科長神社からくり仕掛け花火【科長神社】

☎ みやこんじょPR課 ☎23-2615

8月

2日(土) 17:50 ~
盆地まつり【中央通り】

☎ 同実行委員会 ☎25-1405

2日(土) 18:00 ~
高崎夏祭り【高崎総合運動公園陸上競技場】

☎ 高崎町商工会 ☎62-3131

環霧島エリア

7月

19日(土)・20日(日) 時間未定
第50回霧島国分夏祭り【国分市街地】

☎ 霧島商工会議所 ☎0995-45-0313

8月

2日(土) パレード:14:00~、花火:17:00~
末吉サマーフェスタ2014【栄楽運動公園】

☎ 曾於市商工会末吉本庁 ☎76-0232

市の提供番組紹介

テレビ番組の案内

■BTVケーブルテレビ(デジタル111ch)

※毎回10分間放送

「みやこんじょジャーナル」

① 6:50 ~ ② 11:50 ~

③ 17:50 ~ ④ 20:50 ~

⑤ 22:50 ~



ラジオ番組の案内

■MRTラジオ(AM放送936kHz)

「みやこのじょうドキドキナビ」

毎週:月~金曜日(祝日除く) 15:30 ~ 15:45

■シティエフエム都城(FM放送76.4MHz)

「インフォメーションM」 毎週:月~金曜日

9:49 ~ 9:54、15:54 ~ 15:59(再)



編集後記

もうすぐ夏本番。六月灯をはじめ、イベントが目白押しのこの季節は、心が弾み、夏休みが待ち遠しかった子どもの頃を思い出します。日が暮れるまで遊んだ楽しい思い出、宿題に頭を悩ませた思い出などなど。特に自由研究は、早く取り組めばよかったと毎年後悔ばかり。今月の夏休み特集では、自由研究にも役立つ情報を紹介していますので、計画的に取り組み、楽しい夏の思い出をつくってほしいです。(博)

インフォメーション

MJ 都城市総合文化ホール

杉並児童合唱団 創立50周年記念公演

歌って踊って魅了する杉並児童合唱団が3年ぶりに都城へ。MJうた倶楽部kidsと都城少年少女合唱団も共演します!



- 日時 8月2日(土) 開演18:00(開場17:30)
- 料金 全席自由 大人1,000円 高校生以下500円
※チケットは0歳から必要

◎問い合わせ 都城市総合文化ホール ☎23-7140

都城市ウエルネス交流プラザ

ファミリアコンサート vol.4

音生カライブ

都城出身のドラマー、トシ・ナガイを中心に、津軽三味線やギターなど、和と洋が融合したパフォーマンスをお届けします。



- 日時 7月25日(金) 開演19:00(開場18:30)
- 料金 (前売り) 一般2,000円、ペア3,000円、学生1,500円
(当日) 一般2,500円、ペア4,000円、学生2,000円
- 出演 トシ・ナガイ(ドラム)、石井秀弦(津軽三味線)、上之園謙二(パーカッション)ほか

◎問い合わせ ウエルネス交流プラザ ☎26-7770

今月の表紙

鹿児島藩の教えに触れる体験講座

NPO法人都城歴史と文化のまちづくり会議主催の郷中教育体験講座の開講式が5月18日、都城島津邸で行われました。その昔、鹿児島藩で行われていた地域の先輩から学ぶ教育。論語や自顕流稽古、合気道稽古などを通して、礼儀作法を身に付け人間力を培います。受講を希望する人は、都城島津邸(☎23-2116)まで問い合わせください。



都城市現住人口

	平成26年6月1日現在	前月比	前年比
世帯数	71,001世帯	(-7)	(330)
人口総数	166,433人	(-81)	(-784)
男性	77,882人	(-53)	(-400)
女性	88,551人	(-28)	(-384)

※平成22年国勢調査確定値に基づく推計人口です

スマートフォンからも市政情報がご覧になれます

